

アジア政経学会 2013年度第1回理事会 議事録

1. 日時 2013年4月13日（土）15：00～17：30
2. 会場 慶應義塾大学三田キャンパス南館4階会議室
3. 理事総数 24名
4. 出席者 15名（大橋、梶谷、金子、小嶋、駒形、澤田、清水、園田、滝口、竹中、谷垣、永井、丸川、三重野、山本）
5. 委任状提出 7名（巖、佐藤、高原、田村、唐、松田、渡邊）
6. 出席者合計 22名
7. 議長 金子理事長
8. 議事
 - (ア) 定刻15時に金子理事長が議長席に着き、開会を宣言。総務担当・山本理事より本日の出席者が22名（委任状による表決者を含む）にて、定足数12名以上を満たしているので、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として竹中千春氏、山本信人氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後、議案の審議に入った。
 - (イ) 前回（2013年2月23日）理事会議事録の確認を行った。

議案1. 法人移行について

はじめに、金子理事長より、以下の各要点について報告と説明がなされた。

(1) 法人移行に関する情報の周知について

2012年度時点の評議員（全18名）に向けてはEメール配信を行い、一般会員に向けてニュースレターNo. 39及び学会ホームページに告知文を掲載することを通して、周知を図った。

(2) 内閣府からの認可と新法人登記の進捗状況について

3月18日に内閣府より認可を受け、4月1日に東京法務局へ必要書類を提出し、新法人登記申請を完了した。法務局の混雑により、登記手続き完了予定期は4月16日となっているが、手続き完了を以て移行日を遡及し、4月1日付で「一般財団法人アジア政経学会」への移行が完了する。

当該手続きにおいては専門性が求められると判断し、委託先の税理士法人タックス・アイズからの紹介を受け、司法書士（司法書士事務所法研 山本基樹氏）に業務委託した。

続いて、澤田理事（財務担当、公益法人制度改革タスクフォース）より、登記完了後、直ちに行政庁（内閣府）、及び旧主務官庁（外務省）へ届け出る必要がある旨について説明された。

以上の各報告と説明は、いずれも審議の結果、承認された。

議案2. 会員投票について

金子理事長より、「2013年度会員投票実施要領」に関するメール稟議について、現任理事（全24名）の大多数からは3月22日～25日に、現任評議員（全3名）からは4月1日にいずれも承認が得られた旨が報告された。

また、会員投票においては、新定款の規定に基づき、評議員・理事・監事の「選出人」「被選出人」という位置付けとなること、並びに4月30日を以て投票を締め切り、5月3日を目途に開票作業に入ることが確認された。

以上の報告と確認の内容は、いずれも審議の結果、承認された。

議案3. 評議員選定委員会の選任について

金子理事長より、第I期評議員選定委員（全5名）は3月30日を以て任期満了しており、新たに第II期評議員選定委員（全5名：内部委員3名／外部委員2名、任期4年）を選任する旨について説明された。

そのうえで、内部委員は目下調整中であるが、外部委員は永久寿夫氏再任、古城佳子氏退任、神野新氏（情報通信総合研究所主席研究員）新任とする構成案が提示された。

以上の説明と構成案の内容は、いずれも審議の結果、承認された。

議案4. 2013（平成25）年度予算案について

澤田理事（財務担当）より、2012年度の暫定決算、及び2013年度の活動計画に沿った予算案について、報告と説明がなされ、承認された。

議案5. 今年度の研究大会について

はじめに、以下の各要点について、担当理事より報告と説明がなされた。

（1）東日本大会及び西日本大会について

金子理事長より、東日本大会を10月12日（土）に早稲田大学（早稲田キャンパス）にて、西日本大会を11月9日（土）に大阪市立大学にて開催予定であることが報告された。

（2）全国大会について

丸川理事（研究担当）より、6月15日（土）・16日（日）に立教大学（池袋キャンパス）にて開催予定となっている全国大会のプログラム案が提示され、自由論題の応募状況などについて報告された。

（3）全国大会における企画及び国際シンポジウムについて

まず、竹中副理事長より、当会設立60周年記念企画の一環として、開催校

と国際シンポジウムとのコラボレーション企画を組むこと、招聘者及び招聘にかかる支出予定、ロジスティクスの予約状況、各会場の確保状況などについて報告された。次に、金子理事長より、記念講演会の準備状況について、講演予定者への依頼が順調に進んでいる旨が報告された。

以上の説明と報告は、いずれも審議の結果、承認され、引き続き詳細を詰めていくことが確認された。

議案6．全国大会時の国際シンポジウムについて

まず、清水理事（国際交流担当）より、全国大会の準備に向けた開催校側との協力体制について説明された。

続いて、谷垣理事（国際交流担当）より、昨年10月に開催された国際シンポジウムの報告者による『アジア研究』掲載原稿の執筆状況について、その後の経過が報告された。

以上の報告と説明は、いずれも審議の結果、承認された。

議案7．海外のアジア研究学会との交流について

竹中副理事長より、以下の各要点について報告と説明がなされた。

（1）ドイツとの交流について

本学会は2012年度よりドイツとの学術交流を開始している。ドイツ・アジア学会（Deutsche Gesellschaft für Asienkunde）より、6月20日（木）・21日（金）に開催予定の研究大会（ベルリン）への参加要請があり、竹中副理事長と山本理事が参加することとなった。両者は大会初日の国際パネルである“International Panel on Leadership and Authority in Asia”にて報告予定である。

また6月4日（火）・5日（水）には、東京において日独ベルリンセンター主催の日独シンポジウム「对中国認識および日本とドイツの外交政策」があり、そこには高原理事と藤原会員が参加する予定である。

（2）韓国との交流について

韓国・アジア経済共同体フォーラム（Asia Economic Community Forum）より、2013年11月の研究大会への参加要請があり、前向きに検討中である。以上二件の報告と説明は、いずれも審議の結果、承認された。

議案8．『アジア研究』の編集状況について

まず、園田理事（編集担当）より、第58巻3号の最終ゲラはすでに出版社へ提出済みであるが、出版社側の事情により刊行が遅れている旨が説明された。続いて、

三重野理事（書評担当）より書評原稿のストック状況について報告された。

以上の報告と説明は、いずれも審議の結果、承認された。

議案 9. 書評依頼の案内について

三重野理事（書評担当）より、書評依頼が総務担当事務局に届いている現状を開すべく、案内メッセージを学会ホームページに掲載することが提案され、承認された。

議案 10. ホームページについて

田村理事（広報担当）欠席のため、金子理事長より、英語版ホームページの試作版が完成しており、そのURLを一定期間理事に公開し、その了解を得たうえで一般公開を予定している旨が説明され、承認された。

議案 11. ニューズレターについて

小嶋理事（ニューズレター担当）より、ニューズレターNo. 39が予定通り刊行された旨が報告され、2013年9月刊行予定のNo. 40の構成案について説明された。

以上の報告と説明は、いずれも審議の結果、承認された。

議案 12. 定例研究会の実施状況について

丸川理事（研究担当）より、4月13日（土）13時より第10回定例研究会が開催され、学会理事・一般会員を前に下記2名の研究報告が行われた旨が説明された。

<報告 1 >

報告者：池部亮（福井県立大学地域経済研究所准教授）

題目：華越経済圏—ベトナムと華南の産業リンク

<報告 2 >

報告者：シバゴチン・チョロモン（桐蔭横浜大学大学院法学研究科博士後期課程）

題目：文化大革命スケープゴート作家 Ulaganbagana の人物像と経歴について

討論者：末廣昭（東京大学）、吉田豊子（京都産業大学）

議案 13. 名誉会員への推举について

金子理事長より、北原淳会員を名誉会員へ推举することが提案され、北原会員の

役員歴などを含め、これまでの学会に対する貢献について報告された。

以上の提案と報告を受け、理事会としての推挙が承認された。

議案14. 役員歴のデータベース化について

山本理事（総務担当）より、会員の役員歴に関する問い合わせが増えており、今後もさらなる増加が予想されること、しかし現在保存されている電子データは2005年以降、紙媒体の資料は2000年以降と、調査・確認が困難な状況にあることが報告された。

そのうえで、今後の対応策として、会員の役員履歴をデータベース化することが提案され、予算措置を講ずることも含め、引き続き検討することが確認された。

以上の報告と提案は、いずれも審議の結果、承認された。

議案15. 入・退会者について

山本理事（総務担当）より、入会申請者5名、復会者なし、再入会者1名、休会者1名、退会者1名、2012年度末退会希望者6名、逝去なし、会費優待申請なし、について報告され、承認された。

<入会者>佐久間るみ子、野口東秀、光吉孝浩、陳俊峰、新井田実志

<復会者>なし

<再入会者>渡辺直毅

<休会者>李繼偉

<退会者>金淳和

<2012年度末退会希望者>秋吉祐子、谷口弘行、村野勉、渡邊隆俊、
渡邊隆俊、小林熙直

<逝去>なし

その他。お茶の水学術事業会との契約更新について

2013年度学会事務代行業務に係る見積書（3件）が回覧され、内容確認のうえで契約更新が承認された。

次回理事会は、2013年5月11日（土）15時から 慶應義塾大学三田キャンパス南館4階会議室にて開催予定。

以上

金子議長が17時30分、閉会を宣言して審議を終了した。以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成25年4月13日
一般財団法人アジア政経学会
金子芳樹

竹中千春

山本信人